

## ミニビブリオバトル を開催



# \* 第 1 学年ミニビブリオバトル \*

## ビブリオバトルの概要

ビブリオバトルは、ゲーム感覚で楽しめる新しいスタイルの書評会です。小中高校、大学、企業研修、図書館など様々な場所で開催されています。

## 基本ルール

ビブリオバトルのルールはシンプルで、以下の手順で進行します。

1. 本を持ち寄る: 発表参加者(バトルー)が、自分が読んで面白いと思った本を持ち寄ります。
2. 5分間のプレゼンテーション: 1人5分の持ち時間で、スライドやレジュメを使わず、自分の言葉で本の魅力を伝えます。
3. 質疑応答: プレゼンテーション後、2~3分間の質疑応答が行われます。
4. チャンプ本決定: 全員の発表後、「どの本が一番読みたくなかったか」を基準に投票し、最多票を集めた本が「チャンプ本」となります。

## 特徴と魅力

- **ライブ感:** 資料を使わず、自分の言葉で本の魅力を伝えるため、ライブ感があります。
- **コミュニケーション:** 本を通して人を知り、人を通して本を知る、知的な交流が生まれます。
- **手軽さ:** 友人同士3人以上集まれば、すぐに始められる手軽さも魅力です。

## 考案者と普及

2007年に京都大学大学院の谷口忠大教授(当時は大学院生)が考案しました。現在は、ビブリオバトル普及委員会が活動を推進しています。



投票  
「チャンプ本」決定



バトルー=発表者



どの本が読んで  
みたくなかったかな?

令和 8 年 3 月 5 日(木)

- ★1A S・R 「殺人事件に巻き込まれて走っている場合ではないメロス」 五条紀夫 著
- 1B N・K 「魔法はささやく」 宮部みゆき 著
- 1C N・K 「名探偵 恵美まどかの事件簿」 風章羽 著
- 1D T・N 「余命一年と宣告された僕が余命半年の君と会った話」 森田碧 著